

エンゼル通信お楽しみ発表会号

遠足で松ぼっくりをいっぱい拾って、クリスマスツリーを作ったり、転がして遊んだり、ままごと遊びにも取り入れました。どのクラスも表情が豊かになり、ままごと遊びなどごっこ遊びを楽しんでいます。ごっこ遊びは何かになって遊ぶということで創造力や想像力が必要です。この力は大人になっていく上でとても大切な力だと考えています。今回の劇ごっこもごっこ遊びとして捉え、子どもたちの創造力や想像力をいっぱい働かせ、遊びに取り組んできました。どのクラスも毎回、子どもたちが色々な表情を見せてくれます。18日はどんな表情で楽しんでくれるか楽しみです。



サンタさんは24日
に来てくれるよ。



ひよこ組

絵本や手遊びが大好きで、「はじまるよ～」と歌い始めると保育士の前にちよこんと座って一緒に顔真似をしたり、手を叩いて遊びます。名前を呼ぶと手をあげて答えたり、「ハイ」と返事を返してくれて可愛いです。

少しずつ歩いたり、伝い歩きを楽しめるようになり、散歩ごっこや体操など楽しんでます。

子どもたちの毎日の楽しい姿を観ていただけたら嬉しいです。



うさぎ組

今は自分でやりたい！の気持ちが溢れています。自分でできることも増え、何でも挑戦したいという気持ちと自分の想像通りにならないもどかしさで立ち止まってしまうこともあります。そんな時はさりげなく手助けし、「自分で出来た！」の達成感を味わえるようにしています。

お楽しみ会は大好きな絵本から簡単な繰り返しある「おおきなかぶ」を選びました。いぬ・ねこ・ねずみになって大きなカブを抜きます。力持ちポーズや「それでもカブはぬけません」のセリフやラストの踊りなど子どもたちの表情を観てやってください。楽器は星の小人になります。きらきら星は4月からうたっている大好きな曲です。歌ったり、鈴を鳴らしたり、キラキラステッキで魔法をかけたいと思います。



ぱんだ組

友だちとのことばのやりとりが楽しそうなぱんだ組の子どもたちです。

「3匹のこぶた」の劇ごっこはみんなよく知っているストーリーで狼さんが来て家を吹き飛ばし、みんなが逃げるところが大盛り上がり。ハラハラドキドキの表情がとても可愛らしく、その日の反応を面白がって楽しんでいます。歌や楽器遊びはリズムに合わせて元気に歌ったり、カスタネットやタンバリンや鈴で合奏をします。毎回、好きな楽器を選ぶのも楽しい様子です。

友だちという空間が楽しいなあ～面白いなあ～と思えるように保育士も一緒に楽しみます。

